

令和４年度第１回印西市スポーツ推進審議会会議録

開催日時	令和４年８月９日（火） 午前１０時から午前１１時３０分まで
開催場所	印西市役所２０４会議室
出席者	渡会長、野村委員、小暮委員、伊東委員、大河原委員、佐々木委員 細谷委員
欠席者	谷口副会長、岩井委員、岡田委員
事務局	市長、スポーツ振興課 三門課長、近藤係長、鈴木主査、渡邊主査補
傍聴者	０人
会議内容	
１．開 会 進行 事務局 ２．委嘱書交付 ３．市長挨拶 市長 ４．委員紹介 ５．会長、副会長の選任 ６．議 題 議長 渡会長 （１）令和３年度スポーツ事業報告について — 事務局説明 — — 質 疑 — 会 長 令和２年度と比べ事業の実施状況はどのような状況だったのか。 事務局 令和２年度、令和３年度とコロナ禍での事業実施となっており、令和２年度と比べると、学校体育施設開放事業は若干緩和されましたが、その他については、あまり変わらない状況でした。 委 員 印西市スポーツ協会のなかの、主な事業で講習会の実施とありますが、どのような講習会が行われたのでしょうか。 事務局 スポーツ協会の主な事業は、加盟団体が各種大会の開催、教室や審判講習会等を実施しています。記載の講習会の実施内容については、手元に資料がないのでこの場ではわかりません。 （２）令和４年度スポーツ事業計画について — 事務局説明 — — 質 疑 — 委 員 東京オリンピック・パラリンピックが昨年度開催され、パラリンピックについては、子供から、高齢者まで関心が高くなったように感じています。	

この機会を契機に、順天堂大学と市が連携をとって、これからの子供たちがパラスポーツを見たり、体験したりして普及させていただきたいと思います。

事務局 市では、順天堂大学と連携して小中学校において、パラスポーツの体験授業を行っているところです。体験授業は運動の苦手な子ども達も積極的に参加するなど楽しそうに行っていました。今後も順天堂大学と連携し継続してまいりたいと考えております。

また、松山下公園総合体育館もバリアフリーな体育館となっておりますので、今後は、松山下公園総合体育館でもパラスポーツが実施できればよいと考えております。

会 長 順天堂大学としても、パラスポーツを推進していきたいと考えていますので、印西市の子供たちや障がいのある人たちのスポーツ活動を順天堂大学として後押しをしていきたいと考えています。

委 員 スポーツ大会出場奨励金についてどの程度の大会で奨励金が出るのでしょうか。また、年齢問わず出るのでしょうか。

事務局 スポーツ大会出場奨励金は全国大会レベルの大会で、主催や後援がスポーツ庁などの大会です。また、主催や後援が要綱に合わない場合は、交付できない場合もあります。年齢は問いません。

委 員 学校体育施設開放事業について、市としてのコロナ対策はどのような進めているのか、また、地域に根差したスポーツの場として提供されているが、十分足りているのか、スポーツできない団体があるのかどうか。

プール開放について、今年度の実績について子供たちの利用状況などはどうだったのか。それを受けて、今後どのようにしていくのか。また、滝野小学校は地域団体が実施しているが、市としてどのような援助をしていたのか。

事務局 学校体育施設開放事業のコロナ対策については、学校体育施設開放運営委員会から意見をいただいております。また、学校と連携を図って一部利用制限等をさせていただきましたが、現在は通常通りの運営となっております。しかしながら、今後コロナの感染状況がどのようなになるかは予測できませんので、学校と連携を密にして対応してまいりたいと考えております。

学校体育施設開放が足りているかについては、現在空きが少ない状況ですが、毎年新たに利用希望団体から申請していただき、調整を図りなが

ら実施しております。

プール開放の実績ですが、約 800 人の利用者でございます。見込みより少なかった状況でございます。その要因としては、コロナでの人数制限や実施期間中に光化学スモック注意報が発令されたり、高温になったり、後半には、低温になったりと天気によって左右されたものだと考えております。

今後については、学校プール開放事業は、プールの老朽化、先生方の働き方改革、高温等の天候など様々な課題があり、現在、民間プールでの実施を検討しているところです。

滝野小学校の援助については、プール監視員に従事していただく方への講習会の開催、監視員等への謝礼、保険への加入でございます。

委員 第30回千葉県ラグビーまつり in 印西や陸上クリニックですが、広報いんざいをみて、NEC グリーンロケッツや順天堂大学陸上競技部と協定を締結した記事を拝見しました。今後どのような関わり方をしていくのか。協定を結んだことによって可能になった事業を予定しているのか。また、順天堂大学では、箱根駅伝において、ユニフォームには印西市といんざい君のロゴをつけていただき有名にいただきましたが、それだけではなく、市民にも還元していただける事業を考えているのでしょうか。

事務局 NEC グリーンロケッツの関係ですが、リーグ戦の中で印西市のホームタウンデーが設けられており、ホームタウンデーでは印西市の PR を実施しております。今後も他課と連携して実施してまいりたいと思います。順天堂大学については、昨年度に続き駅伝チームのユニフォームなどに、印西市のロゴをつけていただけることになっております。そのほか、陸上教室の実施なども予定しております。また、今年度から新たに体操競技部のユニフォーム等にもロゴをつけていただけることになりました。体操競技部には、スポーツ健康フェスで体操教室を実施していただくことで調整をしております。そのほかにも、順天堂大学とは連携を密にして、市民に還元できるような事業を検討してまいりたいと考えています。

(3) 令和5年度スポーツ事業方針について

— 事務局説明 —

— 質疑 —

委員 プール開放は民間委託を検討しているようですが、具体的にどこで行うのか決まっているのでしょうか。

事務局 市内には5つの民間プールがございます。現在検討中ですので、具体的

にどこにするかは決まっておられません。今まで、学校のプールを利用して実施してきましたが、様々な課題があり、民間プールを利用することで、その課題が解決できると考えております。ただし、まだ検討段階ですので具体的な内容は決まっていない状況です。

委員 学校のプールもかなり老朽化が進んでいます。維持管理については、教職員の負担もあります。それを考えると非常に良いと思います。ただ、民間プールがない地域は子供のたちの場の確保が気になるところです。

事務局 そちらも考慮して検討してまいりたいと考えております。

委員 昨年度、印西市に3×3バスケットボールのプロチームが発足しました。プロとしては印西市初です。そのチームが各学校を回ってのクリニックなどに取り組んでいます。また、B2 にアルティーマ千葉というチームがあり、12月に松山下公園の体育館でリーグ戦を行うこととなっております。このように、トップアスリートに指導していただいたり、普段では見られないリーグ戦を見たりすることは、やることだけではなく見ることも刺激になっていいのではないかと思います。印西市は順天堂大学もあり、スポーツの街印西というくらいスポーツが盛んだと思います。

委員 温水センターは、3×3バスケットボールチームのスポンサーにもなっており、温水センターとしては、プールだけではなく色々なスポーツに協力させていただければと思っております。何か一緒にできることがあれば、協議させて頂きたいと思います。

委員 私は、スポーツクライミングをやっています。松山下公園のクライミングウォールはインドアとしては日本一の施設です。半分屋根がある施設はたくさんありますが、体育館の中にウォールがあるのは埼玉県有加須市と印西市しかありません。加須市の施設は老朽化しており、夏は熱く、冬は寒い、また換気もあまりよくありません、印西市はそういう意味で日本一の施設です。そのおかげで、ジャパンカップやワールドカップが行われたのですけれども、クライミングだけでも他にいろいろな大会があり、各地で行われているのですが、天気の関係など色々不確定要素があり、日本スポーツクライミング協会としては、屋内の施設が良いと考えていると思います。印西市でももう少し大会を開催してはどうでしょうか。今、後援されているのは、リードジャパンカップで他にもいろいろな大会があるので、市民還元を考えると、クライミングを知ってもらおうという意味で、もう少し他の大会も開催してもらいたいと思います。

事務局 クライミングは印西市としても特色のあるスポーツとして普及を図るためにも教室などを開催しているところです。ジャパンカップなどの大きな大会も実施しているような状況です。また、印西市で開催するにあたり、市民還元として市民に競技の普及をお願いできればと思います。例えば、無料で大会観戦やクライミング指導などしていただくなどの体制づくりが必要だと考えております。施設の有効利用を考えると、関係機関と協力し大会の開催も必要であると思います。

委 員 色々な環境づくりの面では、クライミング認定会や教室にスタッフとして参加しております。その様子をみていると、市民の方、お子様を中心に参加されていて有効な事業であると思います。

委 員 クライミングに関してですが、コロナ前に温水センターで小さな壁を設置し、子供たちがクライミングに興味を持てるような場を提供できるよう検討していたのですが、コロナになってしまい出来ない状況になってしまいました。印西市のほうで、公園などに小さなクライミング施設を設置すれば、市民の方にも普及できるのではないかと思います。松山下公園以外でそのような施設を作る予定や計画があるのか伺いたい。

事務局 クライミングについては、印西市で持ち運びできる簡易な練習ウォールを持っています。そちらを活用しながら普及啓発をしていきたいと考えています。

委 員 色々な団体が行っている、各種スポーツ教室ですが、その教室の目的はなんでしょうか、一過性のものなのか、そのあと団体を育成していこうかなどの狙いがあるのでしょうか、教室の目的とそのつながりを教えていただきたい。

事務局 スポーツ推進委員には、誰にでもできるニュースポーツの推進をいただいている状況です。ニュースポーツを継続的に実施していただきサークル化して健康増進につなげていただいている団体もごございます。

委 員 スポーツ教室の周知方法は、市のホームページや広報紙だと思いますが、どれくらい市民に周知されているのか、周知が充実しているのか教えていただきたい。

事務局 市民に周知する手段は、ホームページや広報紙ですが、どれだけ市民の方に周知されているのかはコロナ禍ということもあり、参加者数だけでは判断できない状況です。いずれにしましても、今後も様々な手段で市民に周知してまいりたいと思います。

(4) その他

事務局 特になし

委 員 特になし

7. その他

- ・ 部活動の地域移行について報告
- ・ 次回会議の開催予定について

8. 閉 会

以上

令和4年8月9日に開催された、令和4年度第1回印西市スポーツ推進審議会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和4年9月9日

署名委員 渡 正

署名委員 小暮 文秋